

コロナ禍の中、3度目の夏休みとなります。7月13日（水）には県内の感染者数が709人と過去最多となり白山市も同日の感染者数は61名と報道されていました。石川県の感染状況等に関するモニタリング指標もレベル2（感染拡大注意報）でまだまだ油断はできません。

夏休みは、従来、行楽地へ出かけたり家族旅行に行ったりと楽しいことが多かったのですが、引き続きコロナの予防感染には十分気をつけなければならないようです。全校登校日も8月24日（水）の1回のみとし、プールの自由開放も行いません。

夏休み期間中も子どもたちには、規則正しい生活を送らせてください。心身の健康を保つためです。ただ、暑い時期で熱中症も警戒しながらの生活になりますので、マスクのつけ外しについても、大人からの適切なアドバイスが必要です。あと、水の事故、熊への警戒も必要です。

ご家族皆さんが、この夏も健康で元気に過ごしていただき、8月30日（火）の始業式で元気いっぱい河内っ子の顔が見られることを楽しみにしています。

ジャガイモの収穫



7月6日（水）校務士の村上さんにお世話していただいたジャガイモの収穫を全学年で行いました。今年もたくさんの新ジャガが実っていました。それぞれ、その日のうち児童が持って帰りました。お味はいかがだったでしょうか。

夏休みに気をつけてほしいこと

詳しくは別紙「夏休みの生活について」を親子でしっかりと読んでいただければと思いますが、以下については特に気にかかることなのでご注意ください。

- 1 **水の事故** 先月号でも触れましたが、白山市内で親子が命を落とすという用水での水の事故がありました。校区内にも用水や河川があります。また、夏休み中、家族で水辺のレジャーを楽しむこともあるかもしれません。くれぐれも子どもだけで行動させることのないよう願います。
- 2 **乗り物遊び** 自転車やブレイブボード、キックボードなどたくさんの児童が持っているようですが、ヘルメットの装着を確実にし、交通ルールをきちんと守るよう指導願います。自転車以外の遊具については公道で利用できないものがほとんどです。
- 3 **外遊び** 今年はクマのえさとなる木の実が凶作でクマの出没が増えているという報道がありました。クマは朝夕、人里にエサを求めて降りてくることが多いようです。特に夕方は遅くとも6時までには帰宅させてください。熊鈴を常時携帯することも有効です。

夏休み中のコロナ感染があった場合の対応について

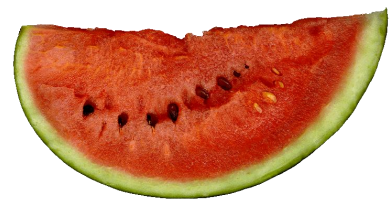
夏休み中に、児童が感染が判明したときは以下のところに電話連絡をしてください。

- ① 夏休み中の平日 河内小学校 076-272-2516
- ② 夏休み中の土日 翌月曜日の朝に学校へ連絡
- ③ 学校閉庁日 8月11日(木)～8月17日(水)
白山市役所(代表) 076-276-1111

これからの主な予定 天候やコロナの状況により変更となる場合もあります

- 7月21日(木) 夏休み 8月29日(月)まで
- 7月22日(金) 6年学年登校日(水泳練習)①
- 7月25日(月) 6年学年登校日(水泳練習)②
- 7月29日(金) 5年学年登校日(志賀町立富来小学校との交流)
- 8月24日(水) 全校登校日 下校バス9:30学校発
持ち物などは、学年だよりで確認してください
- 30日(火) 2学期始業式 給食開始 5限まで
- 31日(水) 夏休み作品展 翌9月1日(木)まで
身体計測2限(低学年)3限(高学年)
- 9月1日(木) 6年交通安全の集い(クレイン)
- 29日(木) 運動会
- 30日(金) 運動会予備日

バス時刻等については別途
お知らせします



運動会の詳細については、次号の学校だより等でお知らせします。

引き続き感染症対策へのご協力をお願いします

「第7波」と指摘される急速な感染再拡大が報道されるなど、心配な状況は続いています。お子さんの感染予防のために、各ご家庭においても次のことにぜひご協力ください。

- ① 毎朝、家族全員が必ず検温し発熱など身体に異常がないことを確認する。
※発熱等があった場合、①かかりつけ医に電話相談してから受診する ②かかりつけ医が
休診の場合は、県のコールセンター(24時間対応)0120-540-004に相談する
- ② 3密(密閉・密集・密接)を避ける。家庭内も換気に心がける。
- ③ 石けんで手洗いをする。
- ④ 可能な限りマスクを着用する。ただし、熱中症には警戒する。
- ⑤ 外出先、旅行先でも感染予防対策を行う。

親子のホッとネット大作戦 ご活用ください

石川県・石川県教育委員会が作成した資料「親子のホッとネット大作戦」を配布しました。インターネットに潜む「ネット依存・ゲーム障害の危険性」「被害者になる危険性」「加害者になる危険性」から大切なお子さんを守るためのヒントが満載です。ぜひご一読になり、活用してください。